

## かんきょうもんだい しら 環境問題について調べてみよう

にんげん せいかつ はいしゅつ ぶつしつ いま かんきょう  
人間の生活から排出された物質が、今、わたしたちの環境をおびやか  
しています。どんな物がどのように環境を壊しているのでしょうか。そして、  
わたしたちはこの問題にどう向き合えばよいのでしょうか。

### 1. まずはキーワードを見つけてみよう！

ごみ問題	リサイクル	水質汚染	大気汚染
おんだんか 温暖化	しんりんはかい 森林破壊	さんせいう 酸性雨	オゾン層 PM2.5

### 2. 参考図書(辞典や事典)を使おう！

キーワードとなる言葉を調べてみましょう！

- 『総合百科事典ポプラディア』ポプラ社 (JR 031 ヅ)
- 『ポプラディア情報館 環境』ポプラ社 (J 519 カ)
- 『ポプラディア情報館 ごみとリサイクル』ポプラ社 (J 518 コ)

### 3. ごみの問題とリサイクルについて調べてみよう！ <ごみ>

『ごみはいかせる！へらせる！ 1』岩崎書店 (J 518 ゴ 1)

ごみが処理されていく過程について詳しく説明しています。

『考えよう！地球環境身近なことからエコ活動 2』

金の星社 (J 519 カ 2)

ごみの問題から森林破壊について分かりやすく説明しています。

『地球の未来とゴミ学習 1』さ・え・ら書房 (J 518 ハ 1)

身の回りのごみから、日本全体のごみまで幅広く説明しています。

### <リサイクル>

『ごみはいかせる！へらせる！ 2』岩崎書店 (J 518 ゴ 2)

身近なごみがどのような資源に生まれ変わるのかを解説しています。

また、わたしたちにできるリサイクルのコツも合わせて紹介しています。

『地球の未来とゴミ学習 2』さ・え・ら書房 (J 518 ハ 2)

江戸時代のリサイクルの知恵について、当時存在した職業に注目し

て紹介しています。

『ごみの大研究』PHP研究所 (J 518 ヱ)

ごみをエネルギー源として利用する方法や、回収方法について、イラ

ストつきでわかりやすく説明しています。



## 4. 水や大気の汚染について調べてみよう！

### <水質汚染>

『地球の水SOS図鑑』 PHP 研究所 (J 517 夕)

食べ物や洗剤で汚れた水を浄化するために必要な水の量をイラストで示しています。また水を汚す原因を文章で詳しく書いています。

『考えよう！地球環境身近なことからエコ活動 3』

金の星社 (J 519 カ 3)

水を汚染する原因や影響、それを防ぐ取り組みをイラストで説明しています。

『くらしの中の知らない化学物質 10』 くもん出版 (J 519 ク 10)

化学物質の影響や環境を守る技術などを紹介しています。

『地球環境白書 3』 学研 (J 519 チ 3)

水質汚染の現状や、水の浄化方法について紹介しています。

### <大気汚染>

『大気汚染をふせぐ』 ほるぷ出版 (J 519 へ)

世界の大气汚染の現状とその解決のための取り組みを分かりやすい写真で紹介しています。

『地球環境白書 5』 学研 (J 519 チ 5)

オゾン層の破壊や酸性雨などがもたらす環境汚染の状況を詳しいデータとともに紹介しています。

『身近にひそむ環境ホルモン・ダイオキシン』 金の星社 (J 519 オ)

ダイオキシンを中心に環境ホルモンという視点から環境問題を紹介しています。

『ゴミとつきあおう』 童心社 (J 518 キ)

ダイオキシンの人体に及ぼす影響とその対策を詳しく解説しています。

## 5. インターネットで調べてみよう！

・今地球がたいへん！

<http://www.nies.go.jp/nieskids/index.html>

国立環境研究所が運営しているサイトです。地球環境に関する緊急の問題や最新の対策などについて学ぶことができます。

・小学生のための環境リサイクル学習ホームページ

<http://www.cjc.or.jp/j-school/>

ゴミが出る過程やゴミが環境に及ぼす影響、ゴミを減らすための日本や海外での対策についてイラストや写真で解説しています。

## 6. 行って調べてみよう！

・北九州市環境ミュージアム 北九州市八幡東区東田 2-2-6 093-663-6751

都市や地球の環境問題、新しいリサイクルの技術、環境に優しい生活のあり方などについて体験して学べる博物館です。

374

### かんちがいしていませんか？ PM2.5

PMとは「パーティキュレート・マター(微粒子物質)」の略です。2.5とは物質の大きさを表しています。つまり、PM2.5とは汚染物質そのものの名前ではありません。髪の毛の太さの約30分の1の大きさしかないため、人の肺の奥深くまで入り込み、ぜんそくや気管支炎、肺がんを引き起こす可能性があるのです。

